Treatment for Bone Injuries: Practice 1

Syllabus Number 7C401
Special Core Courses
Requisites 2 credit

MAKIUCHI Kumiko

No localized syllabus found / Showing original

1. Course Description

肩甲骨から手指の骨損傷について、各部の外傷性骨折損傷について実技を行います。
鑑別診断法、整復法、固定法、後療法について実技をします。
実技実習の中では、チーム医療を心がけ、他者との連携、意志の疎通を訓練し、実際の一連の骨折処置を学びます。
その際、患者への接し方、誘導、扱い方について医療人的対応を同時に習得します。
この授業でDP2および3に関する知識、技法を修得します。

2. Course Objectives

上肢骨折各論の鑑別診断法、整復法、固定法、後療法について実技実習します。
班ごとにシュミレーションしながら技法を習熟し、ギブス、クラーメル固定の実際を体験し、その中でチームワークと患者への対応、医療コミュニケーションをとれるようになることを到達目標とします。

3. Grading Policy

中間実技試験10%、期末実技試験90%で評価を行います。
最後の授業で全体に対するフィードバックを行い、テストの解説を行います。

4. Textbook and Reference

Textbook
『柔道整復学・理論編　改訂第5版』南江堂
『柔道整復学・実技編　改訂第2版』南江堂

5. Requirements(Assignments)

1.座席は担当教員が指定します。履修届けが終了次第しますので、それまでは自由に着席して頂いて結構です。
2.実技試験は授業期間中に行います。
4.計画に沿って授業を行いますが、状況により調整しながら進めます。

6. Note

7. Schedule

[1] オリエンテーションを行った後、基本包帯を行います。
[2] 肩甲帯の骨折(評価、グループワーク)について学びます。
[3] 肩甲帯の骨折(整復、固定)について学びます。
[4] 上腕部の骨折(評価、グループワーク)について学びます。
[5] 上腕部の骨折(整復、固定)について学びます。
[6] 肘部の骨折(評価、グループワーク)について学びます。
[7] 肘部の骨折(整復、固定)について学びます。
[8] 中間実技試験を行った後、試験の解説を行います。
[9] 前腕部の骨折(評価、グループワーク)について学びます。
[10] 前腕部の骨折(整復、固定)
[11] 手根部の骨折(評価、グループワーク)について学びます。
[12] 手根部の骨折(整復、固定)について学びます。
[13] 手指の骨折(評価、グループワーク)について学びます。
[14] 手指の骨折(整復、固定)について学びます。
[15] 期末実技試験を行った後、試験の解説を行います。